

北海道大学シラバス				
<b>□ 科目名</b>				
大学院共通授業科目（教育プログラム）：One program for Global Goals				
<b>□ 講義題目</b>				
SDGs演習：課題解決に向けた国際共修PBL（プレゼンテーション）				
<b>□ 責任教員（所属）</b>				
岡崎 太一郎（大学院工学研究院）				
<b>□ 担当教員（所属）</b>				
岡崎 太一郎（大学院工学研究院） 根岸 淳二郎（大学院地球環境科学研究院） MARIA STEFANIE DWIYANTI（大学院農学研究院） 渡部 典大（大学院工学研究院）				
<b>□ 科目種別</b>	大学院共通授業科目			<b>□ 他学部履修等の可否</b>
<b>□ 開講年度</b>	2026	<b>□ 期間</b>	1 学期（夏ターム）	<b>□ 時間割番号</b>
<b>□ 授業形態</b>	演習	<b>□ 単位数</b>	1	<b>□ 対象年次</b>
<b>□ 対象学科・クラス</b>				<b>□ 補足事項</b>
<b>□ ナンバリングコード</b>	IGS_IDS 5141			
<b>□ 大分類コード</b>	<b>□ 大分類名称</b>			
IGS_IDS	大学院共通授業科目（複合領域）			
<b>□ レベルコード</b>	<b>□ レベル</b>			
5	大学院（修士・専門職）専門科目（基礎的な内容の科目）、大学院共通授業科目			
<b>□ 中分類コード</b>	<b>□ 中分類名称</b>			
1	学術コミュニケーション・リテラシー			
<b>□ 小分類コード</b>	<b>□ 小分類名称</b>			
4	国際コミュニケーション			
<b>□ 言語</b>				
英語で行う授業				
<b>□ 実務経験のある教員等による授業科目</b>				

**□ キーワード**

持続可能性、社会インフラ、環境、多様性、エネルギー

**□ 授業の目標**

多様化し複雑化する国際社会が抱える様々な問題についてSDGsをテーマにしてPBLを実施し、学生自らが具体的な課題を抽出・設定し、解決方法を検討する能力を養うことを目指す。加えて、世界各地の留学生が参加して共同してPBLに取り組むことで、国際協働力を育成する。

## 到達目標

本演習を履修することによって、受講生は以下の知識と能力が得られる。

- ・自己学習の方法と習慣の体得
- ・問題を把握する能力の獲得
- ・論理的思考と検証方法の獲得
- ・グループ討議を通じた聞く力と調整能力の獲得
- ・異なる意見を評価できる多様性を理解できる能力の習得

## 授業計画

1. 問題の発見
2. 解決方法の検討
3. 討論
4. 自主学習
5. 学習結果の要約
6. 発表

## 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

それぞれの講義の後に、講義内容についての質問に回答する。

## 成績評価の基準と方法

講義への積極的な参加態度（20%）、  
PBLプレゼン・貢献度（40%）  
英語1,000字程度のレポート（40%）で総合的に評価する。

本授業の成績評価には、ループリック（学習達成度を示す評価基準）を取り入れる。

## 有する実務経験と授業への活用

## 他学部履修の条件

## テキスト・教科書

## 講義指定図書

## 参照ホームページ

[This course will be provided as part of the Hokkaido Summer Institute.](#)  
[For more information \(invited lecturers, course details, etc.\), please visit the website below:](#)  
<https://hokkaidosummerinstitute.oia.hokudai.ac.jp/en/courses/>

## 研究室のホームページ

## 備考

This course is under One program for Global Goals (OGGs), but any graduate school students can take this course.

## 更新日時

2026/02/02 12:47:35



対面授業科目《一部遠隔》